

**“新たな福祉”に挑戦する若手を表彰「社会福祉ヒーローズ」、全国大会を開催
日本一は、兵庫県丹波篠山市「福住山ゆりの里」の稲葉夏輝さんに決定
TikTok・Instagram で「介護の仕事」の魅力を発信し、人材採用**

全国社会福祉法人経営者協議会（東京都千代田区）は、社会福祉の現場の第一線で活躍する若手職員を表彰する「社会福祉ヒーローズ」賞のグランプリを、兵庫県丹波篠山市の社会福祉法人「福住山ゆりの里」に勤務する、相談員・介護福祉士の稲葉夏輝さん（35歳）に授与しました。

全国社会福祉法人経営者協議会は、2月28日（火）に、プレゼンで“日本一の福祉ヒーロー”を決める全国大会「社会福祉ヒーローズ トーキョー 2022」を、東京の会場で開催しました。

選抜されたファイナリスト6人は、全国各地から集結し、地域での活動や実践している挑戦（介護・保育・障がい者支援等）について、ステージで熱くスピーチしました（写真右）。



「創意工夫を凝らした新たな福祉」に挑戦する若手日本一となった稲葉さん（2/28 全国大会の様子）

大学教授や福祉関連の学生起業家ら会場の有識者に加え、オンライン中継を視聴した大学生や専門学生らが投票を行い、最多得票者の稲葉さんが、最優秀賞「ベストヒーロー賞」の栄冠を手にしています。

稲葉さんは、勤務する介護老人福祉施設「やまゆりの里」で、SNSを通じ、施設の日常生活を発信。介護の仕事の魅力を広げることに挑戦しています。受賞スピーチで、「福祉の魅力がたくさんの方に伝わるように、一生懸命、そして楽しんで、お年寄りと接して、SNSで発信していき、これからたくさんの方が福祉を仕事にしたいと思ってもらえるような投稿を引き続きしていきたい」と、未来への抱負を語りました。

全国大会に出場した稲葉夏輝さん（勤務地・所属・役職・生年月日など）

| | | | |
|----------|---------|-----------|--------------------------------------|
| 兵庫県丹波篠山市 | 福住山ゆりの里 | 相談員・介護福祉士 | いなば なつき 稲葉 夏輝 (35歳・男性・1987年7月29日) |
|----------|---------|-----------|--------------------------------------|

<TikTok・Instagram のフォロワー数、業界随一！「介護の仕事」の魅力を発信し、人材採用>

SNSのフォロワー数が、業界随一（TikTok(ティックトック)約1.5万フォロワー、Instagram(インスタグラム)約2万フォロワー、2023.1現在）を誇る、介護老人福祉施設「やまゆりの里」。2017年からSNS担当となり、“施設の日常生活”を発信することでファンを増やすのが、稲葉の役目です。

SNSの活用にあたり、稲葉ら職員の根幹にあるのは、「入居者さまの願いを叶え、笑顔になっていただきたい」という思い。家と変わらない日常（料理や畑作業）や、プライドを守った排泄（おむつ使用率ゼロ）、心も身体も元気になる入浴（全員個浴）、夢を叶える活動（旧友との再会）などを実践します。

「利用者の夢を叶える介護」をテーマにした職員の取り組みにより、利用者の笑顔が徐々に増えています。



この、職員による夢を叶えるストーリーと利用者の自然な笑顔が、SNS上で共感や感動を呼び、フォロワーが急増。知名度アップに加えて、採用面でも反響が生まれています。SNSを見たことがきっかけで、青森や東京、福岡など全国各地から就職の希望があり、約4年間で15人の採用が実現しました。

「介護はクリエイティブで、笑顔を増やせる仕事。きつい、汚いなど大変そうな業界のイメージを、TikTokとInstagramを使って一新させ、介護の仕事を“なりたい職業ナンバーワン”にする」。この思いが、稲葉を動かす原動力です。

“新たな福祉”に挑戦する若手を表彰「社会福祉ヒーローズ」

過去最多、全国から 20～30 代の若手職員 68 人が応募！“社会福祉版の甲子園”

“社会福祉版の甲子園”ともいえる「社会福祉ヒーローズ」賞は、全国社会福祉法人経営者協議会が福祉の魅力発信を目的に、2018年3月に創設しました。

介護、保育、障がい者支援などに従事する20～30代の若手職員が対象です。5回目の今回、全国各地から過去最多の68人から応募がありました。

応募の中から、“創意工夫を凝らした新たな福祉”に挑戦する、6県(千葉・神奈川・兵庫・岡山・島根・大分)の6人に、2022年度の「社会福祉ヒーローズ」賞を授与しています。6人の平均年齢は32歳(2023.1.26時点)です。

審査の主な選考基準は、「社会福祉の世界を変える意欲と実績のある若手」です。大学教授や福祉関連の学生起業家ら有識者が、審査員を務めています。

2023年2月28日(火)に開催した、全国大会「社会福祉ヒーローズ トーキョー 2022」は、オンラインで生配信しました。(以下 URL で、アーカイブ配信も行っています)

【YouTube Live】 <https://www.youtube.com/watch?v=K1DxUrbpXL0>

【企画背景】 コロナ禍で注目の「福祉職」、クリエイティブな福祉の魅力を発信し人材確保へ

コロナ禍で、介護や保育などに従事する福祉職が、「エッセンシャルワーカー」として注目されており、高校生のなりたい職業では上位にランクインしています。

また、“誰一人取り残さない”をスローガンに掲げているSDGsの中でも、福祉業界が果たす役割が期待されています。

一方で厚生労働省の2022年版「厚生労働白書」(2022.9発表、テーマ「社会保障を支える人材の確保」)によると、2040年に医療・福祉分野で100万人程度の人手不足が生じると推測されています。

そのため「全国社会福祉法人経営者協議会」は、2025年度までの目標として「社会福祉法人における離職率10%以下」を掲げ、取り組みを進めてきました。

令和2年度には、会員(全国約8,000の社会福祉法人)の離職率が「9.6%」となり、目標を達成しています。

「社会福祉ヒーローズ」賞も、様々な個性や想いを発揮し、柔軟な発想のもとで地域に求められる取り組みができる人材の確保・育成・定着につなげたい考えのもとから企画。

主に「クリエイティブで、最先端な福祉の仕事」に取り組む若手職員の挑戦を広く発信することで、現場の職員と未来の福祉を担う学生に、目標や奮起を与えていきたい狙いです。



2月28日(火)に開催した
「社会福祉ヒーローズ トーキョー 2022」
ベストヒーロー賞に輝いた稲葉さん

<「社会福祉 HERO'S TOKYO 2022 (社会福祉ヒーローズ トーキョー 2022)」 概要>

| | |
|--------------|---|
| 主催者 | 全国社会福祉法人経営者協議会 |
| 応募資格 | 国内で社会福祉分野に従事する若手(20～30代が対象) ※国籍問わず |
| 選考の流れ | 一次審査(2022年12月1日):主催者による書類選考(本人提出のエントリーシートをもとに選考) 二次審査(2022年12月7日、8日):主催者によるビデオチャットによる面談選考 最終選考会(2022年12月15日):エントリーシートと面談レポートによる有識者を交えた選考 |
| 一次二次審査員 | 『社会福祉に携わるこれからの若者を「時代の主役」にし、福祉職を憧れの職にする』という使命のもと組織された「全国社会福祉法人経営者協議会」のPR戦略特命チームの6人のメンバーを中心に、候補者を選定 |
| 最終審査員 | 全国社会福祉法人経営者協議会 PR戦略特命チームなど、有識者で組織する審査委員会 |
| 審査基準 | 「社会福祉の世界を変えたい」「社会福祉の魅力をたくさんの人たちに伝えたい」という熱い思いをもっているか。また実際の社会福祉の現場で、その経験や実績があるか。 など |
| ベストヒーロー賞選出方法 | 「介護」「保育」「障がい者支援」など、多岐にわたる社会福祉テーマのジャンルから、その活躍が際立つ「社会福祉ヒーローズ」計6人を選出しました。 6人のファイナリストは、日本一をかけてプレゼンコンテスト(2023年2月28日(火)、東京・大手町の会場で開催)に登壇。有識者や専門家で構成された審査員、学生らはその内容を聞いて、「日本一、社会福祉を“チェンジ”する情熱にあふれていた人」に票を投じて、グランプリ(ベストヒーロー賞)を決定しました。 |

<「全国社会福祉法人経営者協議会」組織概要>

| | | | |
|------|--|--------|---|
| 所在地 | 〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル | | |
| 代表者名 | 会長 磯 彰格(いそ・あきただ) | 設立 | 1981年 |
| 電話番号 | 03-3581-7819 | ホームページ | https://www.keieikyo.com/ |
| 組織概要 | 社会福祉施設を経営する社会福祉法人を会員とし、その経営基盤の強化、福祉施設の機能充実と健全な施設運営を目的として、1981年に全国社会福祉協議会の内部組織として設立された団体です。 各都道府県の経営者協議会(都道府県経営協)をもって構成され、現在(2022年1月)、全国で約8,000の法人(全法人の約4割)にご加入いただき、各法人に研修等を通じた法人経営や人材確保への支援、また国への提言活動を行っています。 | | |

<本件に関する報道各位からのお問い合わせ先>

社会福祉 HERO'S メディア問い合わせ事務局

(株)Clover PR 内 担当:勝又、金井、福本

TEL: 03-6452-5220 FAX: 03-6452-5221 メール: cloverpr@cloverpr.net

携帯: 070-4306-3879(勝又) 、 070-6516-5567(金井)